

平成24 年度（ 23 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 561012 地域密着型介護サービス給付事業		主管課名 高齢福祉課														
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 深谷 幸広												
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち														
		基本事業	介護予防効果による要介護認定者などの増加防止														
	(1)事業の概要																
	要介護者が、指定地域密着型サービス事業者から指定地域密着型介護サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)をうけたときは、その費用の9割を給付する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)													
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>要介護等認定者数(各年10月1日)</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	要介護等認定者数(各年10月1日)	人							その指標	
	名 称	単 位															
	要介護等認定者数(各年10月1日)	人															
その指標																	
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			要介護認定者が、介護保険法で定められた地域密着型サービスのうち、自分で選択したサービスを、指定地域密着型サービス事業所から提供を受けたときに、その費用の9割分を給付する。														
24年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容														
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)														
介護サービス利用者			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>介護(介護予防)サービスの受給者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	介護(介護予防)サービスの受給者数	人							その指標		
名 称	単 位																
介護(介護予防)サービスの受給者数	人																
その指標																	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)														
地域密着型サービスを利用する人が必要なサービスを受けられる			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>地域密着型サービス受給者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	地域密着型サービス受給者数	人							その指標		
名 称	単 位																
地域密着型サービス受給者数	人																
その指標																	
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)														
公平な負担のもと安心して必要な介護サービスを利用してもらう			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>一月あたりの受給者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	一月あたりの受給者数	人							その指標		
名 称	単 位																
一月あたりの受給者数	人																
その指標																	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値									
(5)の活動指標		人	877	930	985	1,045	1,107	1,174									
(6)の対象指標		人	727	775	800	849	900	953									
(7)の成果指標		人	10	10	19	29	38	38									
(8)の結果の成果指標		人	727	775	800	849	900	953									
(10)予算費目		会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)			款	02	項	01	目	01						
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値									
事業費(決算又は予算額)		単位	26,001	25,006	30,071	31,694	33,405	35,208									
A 財源内訳	国庫支出金	千円	5,978	6,060	6,014	6,338	6,681	7,041									
	県支出金	千円	3,811	3,885	3,758	3,961	4,175	4,401									
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0									
	その他	千円	8,851	9,453	8,720	9,191	9,687	10,210									
	一般財源	千円	7,361	5,608	11,579	12,204	12,862	13,556									
人件費B		千円	266	271	271	271	271	271									
正職員従事時間×人数		時間×人	18×4	18×4	18×4	18×4	18×4	18×4									
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0									
その他費用C		千円															
トータルコストA+B+C		千円	26,267	25,277	30,342	31,965	33,676	35,479									
単位あたりコスト		千円/人	36	33	38	38	37	37									
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/															

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	561012	地域密着型介護サービス給付事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成18年 から			3年に1回介護保険事業計画の見直しを実施している。 要介護者の増加に伴い、給付費は増加傾向にある。 要介護者の状態に合わせて、必要な地域密着型の介護サービスが提供できるようにサービス供給体制を整備する。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
介護保険法の改正により				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	平成24年4月制度改正による報酬改定

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	介護保険法	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→	拡大 縮小	→	内容	認知症の認定者の増加が予想されるため。
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由 又は 内容			
						(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性		
						(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容			
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？						ある ない	→
	受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	3年ごとに策定される介護保険事業計画において、サービスの利用状況を分析し、必要な見直しを図っていく。 また、地域密着型介護サービスの制度PRを進め、利用者及び事業所の理解を深める。					